

令和6年5月19日

小田原市長選挙

小田原市選挙管理委員会

執

行

選挙公報

この流れを止めるな！ 身を切る改革、次期退職金2000万円“辞退”



無所属

自民党・国民民主党・日本維新の会・連合神奈川 推薦

守屋てるひろ

持続可能な輝くまちづくり	守り輝くまちづくり
<ul style="list-style-type: none"> ●公共交通機能確保 ●世代を超えた地域の居場所づくり ●効率的な地域運営体制 ●やりたくなる農業 	<ul style="list-style-type: none"> ●若者が輝くまち ●美食のまちづくり ●海を活かしたまちづくり ●御殿場線沿線活性化 ●スポーツ施設再整備 ●街区公園再整備
歴史文化を守る	子どもを守る
<ul style="list-style-type: none"> ●小田原城、一夜城、大手門 ●歴史的建造物の利活用 ●伝統・文化・民族芸能の継承 ●豊かな環境 	<ul style="list-style-type: none"> ●出産・子育て支援 ●教育費用保護者負担軽減 ●新しい学校づくり ●国際的人材育成
安心して暮らせる輝くまちづくり	
<ul style="list-style-type: none"> ●医療ネットワーク ●地域共生社会 ●健康寿命延伸 ●災害対応力強化 ●高齢者・障がい者 	
稼ぐまちづくり（地域経済の好循環と財源確保）	
<ul style="list-style-type: none"> ●企業誘致 ●スタートアップ支援 ●ふるさと納税 ●観光誘客 ●国県交付金獲得 ●海外展開 	



PROFILE 1966年（昭和41年）11月9日小田原に生まれる。神奈川県立小田原高校卒業。東京電機大学建築学科卒業。東京大学大学院修了（都市工学専攻）。1992年（平成4年）神奈川県庁入庁。2010年（平成22年）神奈川県庁18年勤め退職。2011年（平成23年）神奈川県議会議員2期8年。2020年（令和2年）～現在 小田原市長を務める。

誰もが笑顔で暮らせる愛すべきふるさと

誠実、信頼
そして、希望

外より“内”、国より“あなた”を見る政策を

約束1 いのちが最優先

子育て、教育、若者、高齢者や障がい者への支援…、いのちへの“寄り添い”と“アシスト”こそ、行政の最重要ミッション。分限を越えた大型事業や不要不急のイベントよりも、市民一人ひとりの“いのち”を大切にします。

約束2 外向けよりも内なる安心を

小田原の自然・人・地域・産業・文化が宿す“力”を引き出せば、課題解決が進み、経済は活気を増して市民の誇りは大いに高まります。市外の力に頼るのではなく、市民・地域・企業の“おだわら力”を活かすことに全力を注ぎます。

約束3 地域自給圏の創造

物価の高騰が続いています。安全な食、再生可能エネルギー、家づくりの材と技、暮らしに欠かせないものづくり、ケア、教育、コミュニティなど、生活に不可欠な土台を地域で連携して整えていきます。

約束4 ツケを未来に回さない

一見華やかな再開発。国から補助金が出てもそれは未来からの借金。市の負担分とランニングコストも巨額なものに。子どもたちのために「いるものはいる」「いないものはいない」を徹底します。

約束5 市職員に使命感と誇りを

限られた人手で、不安や課題を抱える市民と日々向き合う市職員の本分は、理念や意義の乏しい事業の消化ではなく、市民の痛みに寄り添い、答えを出していくこと。やりがいと誇りを大事にする組織風土の再生は、市民の幸せにつながると信じています。

子どもたちへ

- ☑ 紙おむつを無料化
- ☑ 給食費は段階的無料化
- ☑ オーガニック給食へ着手
- ☑ 本格的学校菜園で食農教育
- ☑ 「子ども会議」で主権者教育

若者へ

- ☑ 奨学金の返済支援、給付型奨学金の創設
- ☑ 若手世代の学び合い、交流、つながりの場づくり
- ☑ 女性活躍を支える、男性の育休制度の充実
- ☑ 若手事業者、クリエイターの拠点誘致と起業支援
- ☑ 福祉・介護・医療・教育連携しヤングケアラーゼロへ

シニア世代へ

- ☑ ケアする人の待遇改善
- ☑ 地域交通「いのちのバス」の実現
- ☑ 身寄りのない方のための「終活」支援制度創設
- ☑ キャリアと知識を活かす「アクティブシニアバンク」の充実
- ☑ 商店街支援、「コミュニティカフェ」の応援

昭和型の再開発をやめて
小田原の資源を活かしきる経済へ

あなたのしんどさを
「ほっとかない」「ほっとけない」市政へ

地域コミュニティの絆が
しっかりと結ばれる地域へ

小田原の力を信じて、もう一度、立ち上がる



詳しい政策は
こちらをご覧ください

1964年5月11日生まれ。無所属市民派。2008年～2020年にかけて3期12年小田原市長歴任。退任後は㈱小田原柑橘倶楽部取締役、星槎大学特任教授、神奈川大学・関東学院大学にて非常勤講師、立教大学にて兼任講師。京都大学法学部卒。小田原市城山在住。



加藤けんいち

無所属

令和6年5月19日

小田原市長選挙

小田原市選挙管理委員会

執行

選挙公報

小田原に住む日本人の暮らしやすい豊かなまちづくり
減税や情報公開の徹底、不正を防止し無駄のない市政に
民間の力を生かした地域の活性化と防災の強化



小田原を
メンテナンス
(保守)する！

古川とおる

無所属
64歳

- ・西湘バイパス、小田原厚木道路の無料化、
国府津IC上り入口改良
- ・太陽光パネルなどを含めた行政の委託や補助金事業の見直し
- ・小田原駅西口再開発のコスト削減と駅前保育施設の設置
- ・不法移民等による治安悪化などへの対策強化
- ・表現の自由を尊重し、歴史を感じさせる町づくり
- ・西湘貨物駅を新駅へ
- ・行政財産の民間の活用強化
(少年院跡、競輪場など)

- 祖父は小田原文学館に資料展示中の
芥川賞作家尾崎一雄（文化勲章受章）
- 先祖は小田原市の宗我神社の神主を
務めている小田原に縁のある人間です。

X: @tooru_furukawa



【プロフィール】

小田原市前川在住
東海大学工学部工業化学科卒業
家族：娘二人
資格：司書、情報処理、ビル管理
消防設備士、電気工事士
危険物等の国家資格など
携帯：080 - 8439 - 4688
メール：ghf01030@nifty.com

投票日 5月19日(日) 午前7時～午後8時

投票についてご注意

- ◇投票所には投票所入場整理券をお忘れなくご持参ください。
- ◇投票所入場整理券を紛失したとき、または投票所入場整理券がお手元に届かなかつた方は、投票所で係員に申し出てください。

投票用紙の書きかた

- ◇候補者の氏名は、投票用紙に1人だけ書いてください。
- ◇候補者の氏名以外に落書きなどをすると無効となります。
- ◇字は、はっきりと書いてください。

期日前投票について

◇場所・時間

- 小田原市役所・川東タウンセンターマロニエ
期間：5月13日(月)～5月18日(土)
午前8時30分～午後8時
- 小田原地下街ハルネ小田原
期間：5月13日(月)～5月18日(土)
午前10時～午後8時
- 橘タウンセンターこゆるぎ
期間：5月15日(水)～5月18日(土)
午前10時～午後8時

投票できる資格

- 住所要件……本市の住民基本台帳に令和6年2月11日以前から登録
(転入等)されていて引き続き投票日まで登録されて
いる方。
- 年齢要件……平成18年5月20日以前に生まれている方。

市内転居された方

- 4月16日までに届出された方は、転居先の住所の投票所で投票して
いただきます。
- 4月17日以降に届出された方は、転居前の住所の投票所で投票して
いただきます。

市外転出された方

- 他市区町村に転出された方は、投票する資格を失います。

問い合わせ先

- ◇小田原市選挙管理委員会 ㊚33-1741
- ◇投・開票本部 (投票日当日のみ) ㊚37-9920
- ◇開票速報 小田原市のホームページをご覧ください。
※速報は午後10時から(30分ごと)

投票はわたしの声を届ける第1歩

